

消化器外科 II に、通院・入院中/過去に通院・入院された患者さん
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 膵がんにおける新規がん幹細胞マーカー分子の同定に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 北海道大学大学院医学院 腫瘍病理学教室 教授 田中 伸哉

[研究の目的] 膵がん切除検体を上記ハイドロゲル上で培養することで新規膵がん細胞株を樹立し、膵がんの診断や再発予測マーカー、さらには治療標的分子となり得る膵がん幹細胞マーカー分子を同定することを目的とする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

膵癌の患者さんで、1995年3月1日～2020年12月31日までの間に研究目的で試料を保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：切除検体標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、診断名、既往歴、家族歴、生活歴、治療歴、予後情報

血液検査結果：(血算 (ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数)、生化学 (ALP、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl)、腫瘍マーカー (CEA, CA19-9)

画像検査結果：(CT 及び MRI 画像)

病理診断結果

○送付方法

上記の検体は、デジタルPCRによるKras(活性化量)遺伝子変異解析のために、札幌東徳洲会病院ゲノム診断研究部に送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができ

ます。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 II 担当医師 窪田 武哲

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7158